Y613-10801-00 Rev.A

CG-Biometrics Suite

CG-SECFPU スタートアップガイド

CG-SECFPUは「CG-Biometrics Suite」を使用してパソコンのセキュリティを高めるための指紋センサです。付属のユーティリティディスクに「取扱説明書」が収録されております。あわせてご参照ください。

◎はじめに

本スタートアップガイドでは、USBインタフェース指紋センサ CG-SECFPUを使った指紋認証ログオンソフトウェア「CG-Biometrics Suite」のインストール手順を説明します。

CG-Biometrics Suiteの各機能の詳細に関しては、「取扱説明書」（PDFファイル）をご覧ください。「取扱説明書」は、付属ユーティリティディスクのスタートメニューで「CG-Biometrics Suite の機能紹介」をクリックすることで参照できます。

※本商品をパソコンに挿し込む前に、「CG-Biometrics Suite」をインストールしてご使用ください。

◎同梱物

下記のものを箱から取り出してください。

□ CG-SECFPU
□ ユーティリティディスク（CD-ROM）
□ スタートアップガイド（本書）

◎対応OS

Windows XP / Windows 2000

◎動作環境

CPU ：PentiumⅡ 233MHz以上（466MHz以上を推奨）
メモリ：64MB以上
HDD ：30MB以上の空き容量
I／F ：USB 1.1

※指の状態や体質により、指紋の登録・照合が行えない場合があります。

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため商品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

2006年8月 初版

1. CG-SECFPUドライバとCG-Biometrics Suiteのインストール

1）パソコンをコンピュータの管理者（Administrator権限）でログオンしてログイン時のユーザ名とパスワードの確認をしてください。
企業でお使いの場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

2）付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットしてください。
※自動的にセットアップが始まらない場合は、CD-ROMドライブ（CD-ROMドライブがDの場合はDドライブ）の autorun.exeを直接実行してください。

3）スタートメニューが表示されるので、「はじめにお読みください」、「CG-Biometrics Suite の機能紹介」をご覧いただき、「CG-Biometrics Suite のセットアップ」をクリックしてください。

4）使用許諾契約書が表示されるので、必ず内容をよく読み「同意します」を選択して［次へ］をクリックしてください。

5）セットアップの方法を選択して［次へ］をクリックしてください。（以降は「クイックセットアップ」に沿って説明します。）

6）パソコンのUSBポートにCG-SECFPUを挿し込んでください。

USBポートの位置はパソコンによって異なります。

7）インストール完了の画面が表示されるので、［再起動］をクリックしてパソコンを再起動してください。

再起動後は、コンピュータの管理者（Administrator権限）でログオンしてください。

2. 指紋センサのチェック

1）パソコンを再起動するとユーザの登録の画面が表示されるので、［OK］をクリックしてください。

2）指紋センサのテストを行います。センサチェックの画面が表示されるので、指紋センサに指を置き、画像が上下正しく表示されることを確認して、［指紋画像の確認完了（OK）］をクリックしてください。

ここでは指紋センサのテストのみを行います。
指紋の登録操作ではありません。

3. 管理者データの登録

1）続いてユーザの登録を行います。使用者名の入力画面が表示されるので、CG-Biometrics Suiteの使用者名を入力して［次へ］をクリックしてください。

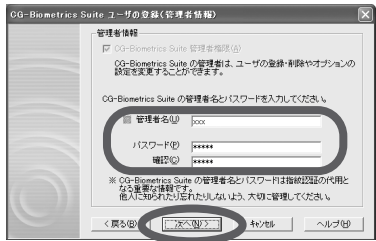
2）ユーザの登録を行います。アカウント情報の画面が表示されるので、「1.CG-SECFPUドライバとCG-Biometrics Suiteのインストール」の手順1で確認したユーザ名とパスワードを入力して[次へ]をクリックしてください。

別のユーザ名とパスワードを入力してしまうと、Windowsのログイン時のユーザ名とパスワードを新規で作成してしまうことになりますのでご注意ください。

3）ドメインアカウント情報の画面が表示されるので、企業でお使いの場合は、必要情報を入力して[次へ]をクックしてください。家庭でお使いの場合は、そのまま[次へ]をクリックしてください。

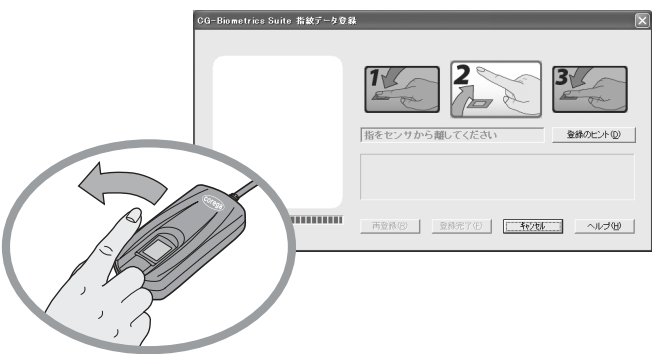
入力する情報はネットワーク管理者にお問い合わせください。

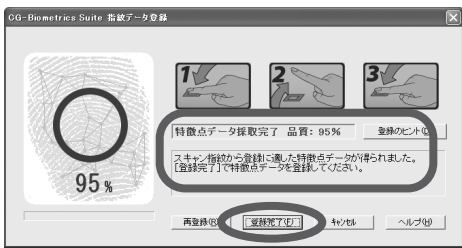
裏面につづく ➡

4）管理者情報の画面が表示されるので、管理者名とパスワードを入力して［次へ］をクリックしてください。

ここで設定する情報はCG-Biometrics Suiteの管理者情報であり、Windowsの管理者とは異なる情報を登録することができます。この管理者情報は、指紋での認証ができない場合の緊急用になりますので、忘れないように必ず控えてください。また、他人に知られたりしないように大切に管理してください。
この管理者情報を使用して認証する方法は、ユーティリティディスクに収録されている「取扱説明書」の「3.2 管理者パスワード認証」に記載していますので参照してください。

5）指紋データ登録の画面が表示されるので、登録する指をクリックしてください。

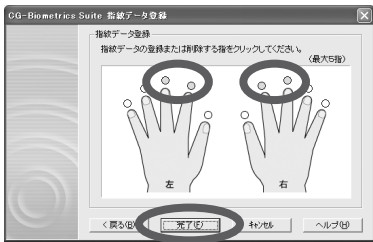
6）選択した指を指紋センサに置くと指紋画像が表示されてメータが進みます。

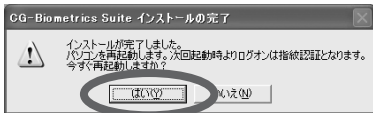
7）指紋センサから指を離してください。

8）もう一度同じ指を指紋センサに置いてください。

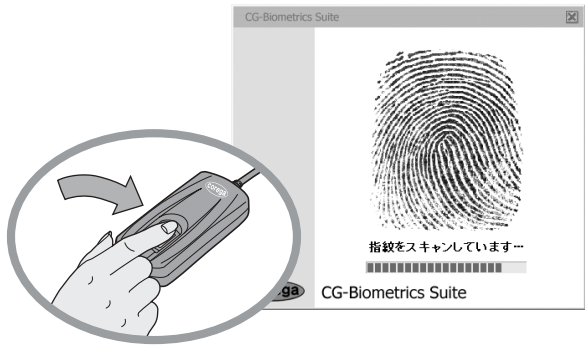
9）登録に成功すると、特徴点データの品質をパーセンテージで表示します。［登録完了］をクリックしてください。

登録できなかった場合は、×が表示されます。［再登録］をクリックしてください。

※再登録しても○にならない場合は、一旦［ｷｬﾝｾﾙ］して、指を替えて登録してください。

指紋データの品質が悪い場合は、認証に失敗することがあります。なるべく品質の良い指紋データを登録してください。

10）手順５～９を繰り返して最高5指まで指紋データを登録することができます。
指紋データの登録を完了したら、［完了］をクリックしてください。

複数の指の指紋データを登録することをお勧めします。

11）これで、CG-Biometrics Suiteのセットアップは完了です。［はい］をクリックしてパソコンを再起動してください。
次回起動時より、指紋認証によるログオンになります。

4. 指紋認証によるログオン

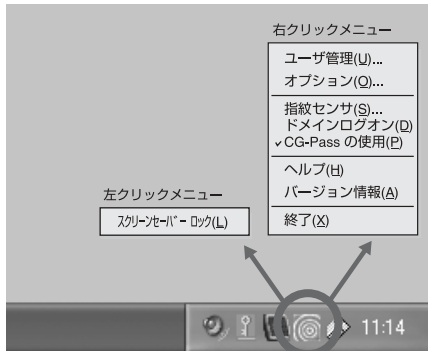
1）パソコンが起動するとCG-Biometrics Suiteの認証画面が表示されるので、指紋センサに指を置いてください。
メータが進み認証されるとWindowsにログオンできます。

認証画面でタイムアウトした場合は、下の画面が表示されます。再度認証画面を呼び出すには［Ctrl］キーと［Alt］キーを押しながら［Del］キーを押してください。

5. スクリーンセーバー ロックの起動と解除

1）システムトレイのCG-Logonアイコンをダブルクリックするとスクリーンセーバー ロックを起動できます。

2）ロック解除は、ログオン時と同様に指紋認証で解除します。

◎アイコンメニュー

CG-Logonのアイコンメニューは、マウスの左クリックと右クリックで、別のメニューを表示します。
左クリックメニューは、スクリーンセーバー ロックのみで、右クリックメニューにはユーザ管理やオプション等の設定メニューがあります。

右クリックメニュー

ユーザ管理 *1	ユーザの追加・削除やユーザ情報の変更ができます。
オプション *1	セキュリティレベルの設定やログ情報を見ることができます。
指紋センサ	指紋センサの動作確認や汚れ度合いのチェックができます。
ドメインログオン *2	チェックを外すと次回のログオンからはローカルドメインにログオンします。
CG-Passの使用	チェックを外すとCG-Passを終了します。
ヘルプ	ヘルプファイルを表示します。
バージョン情報	CG-Biometrics Suiteのバージョン情報を表示します。
終了	CG-Logonを終了します。システムトレイからアイコンがなくなります。

*1：［ユーザ管理］と［オプション］は、CG-Biometrics Suiteの管理者のみ操作できます。
*2：［ドメインログオン］は、ドメインアカウント情報を入力したときのみ表示されます。

◎CG-Pass

Web画面やアプリケーション画面の、ID、パスワード入力情報等を登録保存できます。（最大100件）
登録画面が表示されれば、自動的に指紋認証画面が表示されて指一本でID、パスワードを入力する事ができます。

◎CG-Lock

CG-Lockにアプリケーションを登録すれば、CG-Biometrics Suiteに登録したユーザのみが登録したアプリケーションを起動することができます。
また、フォルダ、ファイルの右クリックメニューから「ロックする」を選択すると、簡単に暗号化、復号化が行えます。

➡ 各機能の詳細に関しては、ユーティリティディスクに収録されている「取扱説明書」をご覧ください。

取扱説明書を見るには

付属のユーティリティディスクをセットすると、メニュー画面が表示されますので、「CG-Biometrics Suite の機能紹介」をクリックします。

本書は再生紙を使用しています。